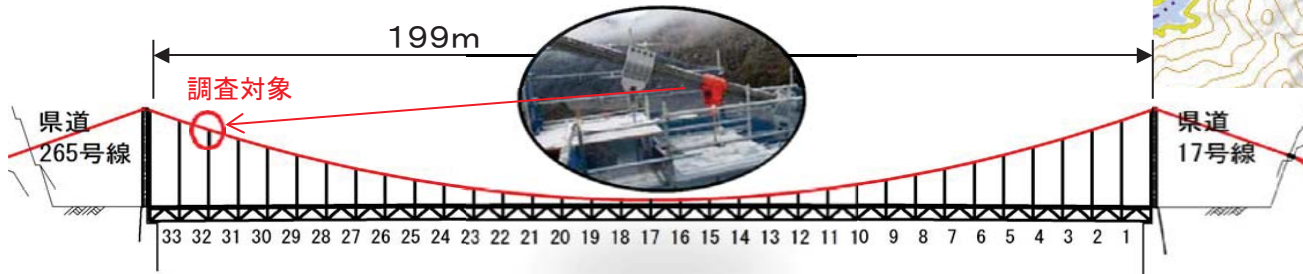


○高知県道路メンテナンス会議では、「吊り橋」の橋梁補修に関する地方自治体職員の技術力向上のため、土佐町管理の「柚ノ木橋」においてケーブルの残存耐荷力を確認する調査の現場見学会を開催。

日時:平成30年1月30日(火) 13:00~14:30
場所:高知県土佐郡土佐町柚ノ木 柚ノ木橋
参加者:20名(市町村等16名、国交省:4名)



この地図は、国土地理院地図に加筆したものである。

メインケーブルは7本のストランドをより込んだロープを14本束ねて使用しているため、外側の腐食状況は目視等により確認可能ですが、内部の腐食状況は目視では確認できません。このため、メインケーブルの調査は全磁束法という磁束を用いた調査方法により調査。

全磁束法とはロープ内を通る磁束はワイヤーロープの断面積に比例することから、健全部に対し腐食・欠損部は磁束が少なくなることを利用しロープ内の断面欠損量を測定する方法。



全磁束法による測定状況



現場見学状況